

- 精析核心词汇用法
- 特色语境巩固记忆
- 快速扩充日语词汇

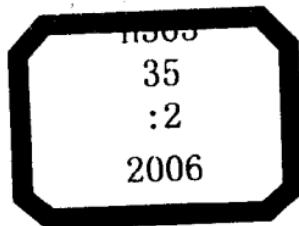
日本语能力测试

词汇必备

2级

主编 周新平

上海交通大学出版社



日本语能力测试词汇必备

(2级)

主编 周新平
副主编 章羽红
审校 河崎深雪

上海交通大学出版社

内 容 简 介

本书根据最新版《日本语能力测试出题基准》编写而成，针对学生在学习和应试中的难点，重点帮助学生掌握词汇的用法。通过对日本语能力考试考点的分析，本书归纳出常考或必考的重点词汇用法，以常见搭配、用法、例句和辨析等多方面来强化词汇记忆。

图书在版编目 (C I P) 数据

日本语能力测试词汇必备·(2级) / 周新平主编
一上海：上海交通大学出版社，2006
ISBN 7-313-04547-6

I . 日... II . 周... III . 日语 - 词汇 - 水
平考试 - 自学参考资料 IV . H363

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2006) 第 095708 号

日本语能力测试词汇必备

(2 级)

周新平 主编

上海交通大学出版社出版发行

(上海市番禺路 877 号 邮政编码 200030)

电话 : 64071208 出版人 : 张天蔚

昆山市亭林印刷有限责任公司印刷 全国新华书店经销

开本 : 787mm × 960mm 1/32 印张 : 16.5 字数 : 499 千字

2006 年 12 月第 1 版 2006 年 12 月第 1 次印刷

印数 : 1~5 050

ISBN7-313-04547-6/H·612 定价 : 22.00 元

前　言

很多学生都感到日语学习中的最大障碍之一是词汇难于掌握。日语文字和词汇怎样才能记得快、记得牢？这不仅是学生的难题，也给日语教师们提出了诸多要求。在当前的日语教学模式下，学生们日语学习的突破很大程度地只能从词汇开始。这就需要有一本既符合日语能力考试和大学日语教学要求，又便于学习掌握的词汇书。

在本书的编写过程中，编者根据丰富的教学经验重点突出了针对性和实用性。本书不是简单的单词汇编，而是尽可能地给出单词的用法、搭配、例句、辨异和派生词等，一册在手，高效实用。这对于掌握词汇和结构题的帮助是显而易见的，同样对于阅读理解、翻译、作文甚至听力的帮助也是很大的。

本书的特点还包括：

- 广泛覆盖日语能力考试 2 级词汇。
- 内容充实，每个单词都标注了假名、日语汉字、词性、加注声调、释义和用法，以及例句、译文、同义词和词组等等。
- 在结合日语学习的实际需要和分析国内出版的大量日语教材以及日语能力考试真题的基础上，精选出现频率高、较为常用的词汇进行详细讲解。有些重

点考试词汇给出活用搭配、正误区分、注意点和同义词辨析。

· 编排科学、便于记忆。

参加本书编写的还有武晓岚、吕婧、彭丹、陈朝阳、舒敏、行之等。希望本书能对参加日语能力测试的同学有所裨益。由于编者水平有限，书中疏漏、差错之处在所难免，恳请广大读者批评指正。

编者

2006年6月

体例说明

1. 本书按 50 音图顺序排列，平假名词汇在前，片假名词汇在后。
2. 本书例句中的日文汉字除词条汉字外，一般给出注音，个别常用汉字注音从略。
3. 本书中所用符号代表意义如下：

成：成语

惯：惯用语、常用语

谚：谚语

熟：熟语

俗：俗语

同：同义词

反：反义词、对应词

辨析：同义词辨析

→：构词，派生词，关联词

*：属于 2 级中可只了解，需在 1 级中掌握的词汇

◆：用于引出日文例句

/：用于隔开日文例句和中文翻译

4. 本书中词性缩略语代表意义如下：

〈名〉 名词

〈名ナ〉 可以接“な”使用的名词

〈代〉 代词/代名词

〈自〉 自动词

〈他〉 他动词

〈五〉 五段动词

- 〈一〉 一段动词
- 〈形〉 形容词
- 〈形動〉 形容动词
- 〈副〉 副词
- 〈連語〉 词组、连语
- 〈連体〉 连体词
- 〈接続〉 连词、接续词
- 〈接頭〉 接头
- 〈接尾〉 结尾词
- 〈副助〉 副助词
- 〈終助〉 终助词、间投助词
- 〈感〉 感叹词
- 〈サ変〉 サ行变格活用

5. 本书中语源略语表示意义如下：

- (和) 造语成分、洋语(日本人造外来语)
- (英) 英语
- (米) 美国英语
- (仏) 法语
- (露) 俄语
- (独) 德语
- (葡) 葡萄牙语
- (西) 西班牙语
- (汉) 汉语
- (ポ) 波兰语
- (蘭) 荷兰语
- (伊) 意大利语
- (阿) 阿拉伯语

目 录

前言

体例说明

平假名词汇 1

片假名词汇 479

附录1 日本都、道、府、县一览表 516

附录2 假名罗马字拼读与计算机输入对照表 517

あ

ああ ①【副感】 1那样 ◆ああいえばこういう/强词夺理。 2啊、哎呀 ◆

ああ、^{つか}疲れた/啊！真累啊！

あい ①【爱】 〈名〉 1爱 ◆親の愛/父母的爱。 2(对异性的)爱情 ◆

愛のない結婚/没有爱情的婚姻。 3爱好 ◆学問への愛/对学问的热爱。

あいかわらず ①【相変わらず】 〈副〉 仍旧、照旧 ◆相変わらずお元

げん
きですね/您还是那么精神啊！

あいきょう ③【爱嬌・愛敬】 〈名〉 和蔼、可爱、招人喜欢 ◆愛嬌

むすめ
のある娘/妩媚可爱的女孩。

●谚： ◆男は度胸 女は愛嬌/男要胸怀，女要娇媚。

あいさつ ①【挨拶】 〈名・サ変〉 1致词 ◆開会のあいさつをする

かいいかい
/致开幕词。 2寒暄、问候 ◆朝晩のあいさつ/早晚见面时的问候语。 ◆会
あ
った人にあいさつする/向遇到的人打招呼。

あいしゅう ①【哀愁】 〈名〉 哀愁 ◆哀愁を感じる/感到悲哀。

あいじょう ①【愛情】 〈名〉 1热情 ◆学間に愛情を持つ/热爱做学
問 2爱 ◆母の愛情/母爱。 3爱情 ◆愛情を打ちあける/（向异性）表白
自己的爱情。

あいす ①【合図】 〈名・サ変〉 暗号、信号 ◆目で合図をする/使眼色，
递眼神。

あいする ③【愛する】 〈名・サ変〉 1爱、疼爱 ◆子を愛する親の氣
持ち/父母爱子女的心情。 2喜好 ◆自然を愛する/热爱大自然。

あいそ・あいそう ③【愛想】 〈名〉 1和蔼、亲切 ◆愛想がいい/和
蔼可亲。 ◆愛想が悪い/不招人喜欢，讨人嫌。 2招待 ◆何のお愛想もござ
いませんで…/招待得太简慢了。 3算账 ◆おい、おあいそ喰、买单。

●惯： ◆愛想が尽きる/厌烦。

あいだ ①【間】〈名〉 1 间隔、期间 ◆長い間/长时间、长期。 2 中间 ◆間にたつ/居中调解

あいだがら ①【間柄】〈名〉 关系、交情 ◆かれ あ えしゃく
ていど う 程度の間柄だ/和他只不过是点头之交。

あいて ③【相手】〈名〉 1 伙伴 ◆遊びの相手/玩的伙伴。 2 对方、对手 ◆相手のないけんかはできない/一个巴掌拍不响。 3 对象 ◆結婚相手/
结婚对象。

あいにく ①【生憎】〈形動・副〉 不凑巧、偏巧 ◆運動会にはあい
にくの雨だ/对运动会来说，真是一场扫兴的雨。

あいまい ①【曖昧】〈形動〉 1 含糊、暧昧 ◆曖昧なことを言う/含糊
其词。 ◆曖昧模糊/模棱两可。 2 可疑、不正当的 ◆曖昧屋/土窑子、暗娼。

あいよう ①【愛用】〈名・サ変〉 爱用、常用 ◆国産品を愛用する
/爱用国货。

あう ①【会う・逢う】〈自五〉 会面、见面 ◆学生時代の友人に会
った/与学生时代的友人见面了。

●谚： ◆逢うは別れのはじめ/有聚必有散，天下没有不散的宴席。

あう ①【合う】〈自五・補助〉 1 一致、符合 ◆あの人は私とは意見が
よく合う/他和我意见很一致。 2 互相 ◆話し合う/交谈。

●惯： ◆気が合う/合得来，对脾气。

あう ①【遭う・遇う】〈自五〉 遭到、遭遇 ◆にわか雨に遭ってすっか
りぬれてしまった/碰上了阵雨全身都淋湿了。

あえぐ ②【喘ぐ】〈自五〉 1 喘息 ◆喘ぎながら話す/气喘吁吁地说。
2 挣扎 ◆資金の調達に喘ぐ/为筹措资金而奔波。

あえて ①【敢えて】〈副〉 1 强行、斗胆 ◆敢えて危険を冒す/铤而
走险。 2 未必、不必(下接否定形式) ◆敢えて驚くには当たらない/不值
得大惊小怪。

あおい ②【青い】〈形〉 1 青色、蓝色、绿色 ◆青い空/蔚蓝的天空。
◆木の葉が青くなってきた/树叶变绿了。 2 不成熟 ◆このりんごはまだ青い
/这个苹果还没熟。

●謬： ◆青は藍より出て藍より青し/青出于蓝而胜于蓝。

あおぐ ②【仰ぐ】 〈他五〉 1 仰视 ◆空を仰ぐ/仰望天空。 2 尊敬 ◆
彼を会長に仰ぐ/推举他为会长。 3 依靠、仰仗 ◆原料を外国に仰ぐ/
依赖外国供给原料。 4 服、饮 ◆毒を仰ぐ/服毒自尽。

あおぞら ③【青空】 〈名〉 1 碧空 ◆雲の間から青空がのぞく/云从中
露出蓝天。 2 室外、露天 ◆青空市場/露天市场。

あおる ②【煽る】 〈他五〉 1 煽动 ◆愛國心を煽る/激发爱国心。 2
哄抬 ◆相場を煽る/哄抬行市。

あか ②【垢】 〈名〉 1 汗垢 ◆垢を落とす/去污。 2 水垢 ◆鉄瓶に垢
がついた/水壶里结了水垢。

あか ①【赤】 〈名〉 1 红色 ◆信号の「赤」は「とまれ」という意味
です/红色信号是“停止”的意思。 2 完全 ◆赤の他人/陌生人。

あかい ①②【赤い】 〈形〉 1 红色的 ◆赤い花/红色的花。 2 共产主义的

あかじ ①【赤字】 〈名〉 1 红笔字 ◆校正の赤字/校正的红字。 2 亏损、
赤字 ◆家計が赤字だ/家庭经济入不敷出。

●反： 黑字

あかす ③【明かす】 〈他五〉 1 过夜 ◆試験勉強で夜を明かす/
为准备考试彻夜不眠。 2 证明 ◆無実を明かす/证明是无辜的。 3 道破、透
露 ◆秘密を明かす/揭开秘密。

あかつき ①【暁】 〈名〉 1 黎明 ◆暁の空/黎明的天空。 2 …实现之时 ◆
成功の暁/成功之时。

あかり ①【明かり】 〈名〉 1 光 ◆月の明かり/月光。 2 灯光 ◆停電
で明かりがすっかり消えた/因为停电，灯全灭了。

あがる ③④【上がる】 〈自五・補助〉 1 上、登、升 ◆2階に上がる
/上二楼。 2 提高、长进 ◆給料が上がる/涨工资。 3 (谦语)去 ◆明日
お宅へ上がつてもいいですか/明天去您府上拜访可以吗？ 4 结束、完成 ◆
梅雨が上がると夏になる/梅雨一过就到夏天了。 5 泄场 ◆人前に出ると上
がつてしまふ/一到人前就泄场。 6 (敬语)吃、喝 ◆お酒を上がる/喝酒。 7
做好… ◆来週出来上がる予定だ/预定下周搞好。

あかるい ①③【明るい】 〈形〉 1 明亮的 ◆明るい色/鲜亮的颜色。2

开朗、活泼的 ◆明るい顔つき/明朗的面容。3 通晓 ◆日本の事情に明るい
/熟悉日本的情况。

あき ①【空き】 〈名〉 1 闲置 ◆空き家/空房。2 缺编、空缺 ◆ポスト
に空きができる/有个空缺职位。

あき ①【秋】 〈名〉 秋天 ◆秋風/秋风。 ◆秋草/秋草。 ◆秋祭 /
秋天的祭祀。

あきらか ②【明らか】 〈形動〉 1 明亮 ◆月明らかに星まれに月朗
星稀。2 明显、显然、清楚 ◆事故の全貌が明らかになった/事情的全貌已
经弄清楚了。

あきらめる ④【諦める】 〈他下一〉 放弃、死心 ◆雨が降り出した
ので、ハイキングに行くのを諦めた/因为下起雨来只好放弃郊游。

あきる ②【飽きる】 〈自上一〉 厌烦 ◆この絵は何度も見ても飽きない
/这幅画看多少遍也不会厌倦。

あきれる ④⑩【呆れる】 〈自下一〉 吃惊、发呆 ◆あきれてものが
いえない/惊讶得说不出话来。 → 呆れ返える/十分惊讶 呆ればてる/目瞪口
呆

あく ②【開く・明く】 〈自五〉 开

●惯: ◆開いた口がふさがらない/惊讶得目瞪口呆。

あく ②【空く】 〈自五〉 1 有空隙 ◆字と字の間が空きすぎている/
字与字之间空得大宽了 2 闲着 ◆忙しくて手が空かない/忙得不可开交。
3 缺编 ◆部長のポストが空く/部长的职位空缺。

●谚: ◆あいた口へぼたもち/福自天降。

あく ①【悪】 〈名〉 坏、恶 ◆悪事/坏事。 ◆悪趣味/低级趣味。 →
悪人/坏人 恶魔/恶魔

あくい ①【悪意】 〈名〉 1 恶意 ◆悪意を抱く/不怀好意。2 坏的意
思 ◆悪意に解釈する/恶意歪曲。3 (法) 明知故犯 ◆悪意の受益者/
情知不该受益而受益者

●反: 善意 好意

あくしつ ①【悪質】 〈名・形動〉 1 悪劣 ◆悪質の病気/恶性的病。 2

质量不好 ◆悪質の紙/质量差的纸。

●反: 良質

あくしゆ ①【握手】 〈名・サ変〉 1 握手 ◆握手を交わす/互相握手。

2 协作 ◆むだな競争をやめてお互いに握手すべきだ/应该停止无益的竞争, 互相协作。

あくび ①【欠伸】 〈名〉 哈欠 ◆あくびの出るような講演/令人打瞌睡的演讲。

あくまで ①② 〈副〉 1 到底、彻底 ◆あくまで反対する/彻底反对。 2 始终 ◆あくまで正直な人/非常正直的人。

あくよう ①【悪用】 〈名・サ変〉 滥用 ◆他人の名を悪用する/利用他人的名义做坏事。

あげく ①【挙句】 〈名〉 日本的连歌或俳句的最后一句; 最终 ◆いろいろ考えたあげく 諦めることにした/考虑再三决定放弃。

●惯: ◆あげくの果て/结果; 到头来; 到了最后。

あける ①【開ける】 〈他下一〉 1 打开(门、包装等) ◆戸を開ける/开门。 2 开始, 开张 ◆店を開ける/开店; 开始营业。

あける ③④【明ける】 〈他下一〉 1 天明 ◆夜が明けた/天亮了。 2 过年 ◆明けましておめでとうございます/新年快乐。 3 期满、结束 ◆休暇が明けた/休假完了。

あける ③④【空ける】 〈他下一〉 1 空出、腾出 ◆部屋を空ける/腾出房间。 2 不在家 ◆出張で一週間ほど家を空ける/因为出差有一个星期左右不在家。

あげる ③④【挙げる】 〈他下一〉 1 举; 举起 ◆例を挙げて説明する/举例说明。 2 举行 ◆結婚式を挙げる/举行结婚仪式。 3 得、显效 ◆効果を挙げる/获得效益。

あげる ③④【上げる】 〈他下一〉 1 举起、拎起 ◆荷物を上げる/拎行李。 2 扬(名) ◆名をあげる/扬名。 3 升学 ◆娘を大学に上げる/把女儿送进大学。 4 进步、提高 ◆腕を上げる/提高手艺。 5 增加数量、加深

程度 ◆月給を上げる/提高工资。6 完成 ◆仕事を(仕)上げる/干完活儿。7 送信 ◆プレゼントを上げる/送礼物。8 出声 ◆歓声を上げる/欢呼。
あげる ③①【揚げる】〈他下一〉 1 举起 ◆手を頭の上に揚げる/把手举到头上。2 油炸 ◆魚を揚げる/炸鱼。3 起(货) ◆船から荷を揚げる/从船上起货。

あご ②【頬】〈名〉 下巴

●惯: ◆あごが干上がる/无法糊口。◆あごで使う/颐指气使。◆あごを出す/精疲力尽。◆あごが落ちる/非常好吃。◆あごが落ちそうなほどまい/好吃得不得了。

あこがれる ①【憧れる】〈自下一〉 1 向往、憧憬 ◆舞台生活に憧れている/向往舞台生活, 一心想做戏剧演员。2 被异性所吸引 ◆あの映画スターに憧れている/被那位电影演员所吸引。◆憧れの人に会えた/见到了仰慕已久的人。—憧れ/憧憬、向往

あさい ①②【浅い】〈形〉 1 浅 ◆池が浅い/池水浅。2 (时间等) 短 ◆春はまだ浅い/刚入春不久。3 肤浅、少的 ◆知恵が浅い/知识浅薄。◆経験が浅い/经验少。4 颜色淡 ◆浅い緑色/淡绿色。

あさって ②【明後日】〈名〉 后天

あさばん ①【朝晩】〈名・副〉 1 早晚 ◆九月になると朝晩は涼しくなる/一到9月早晚就很凉爽。2 日夜 ◆朝晩ご全快をお祈りしています/日夜祝愿您完全恢复健康。

あさひ ①【朝日】〈名〉 1 朝阳 ◆朝日が昇る/旭日东升。2 早晨的阳光 ◆この部屋は朝日が射す/这间房子早晨有阳光。

あさましい ④【浅ましい】〈形〉 1 悲惨 ◆落ちぶれて浅ましい姿となる/沦落成一副可怜相。2 卑鄙的 ◆浅ましい行為/卑鄙下流的行为。

あざむく ③【欺く】〈他五〉 1 欺骗 ◆甘言をもって欺く/用甜言蜜语骗人。2 赛过、胜似 ◆花を欺く美人/闭月羞花的美人。

あざやか ②【鮮やか】〈形動〉 1 鲜明 ◆鮮やかな景色/美丽的风景。2 出色 ◆鮮やかな腕前/熟练的技巧。

あし ②【足・脚】〈名〉 脚、腿、(器物) 的腿儿 ◆足が棒になる/

腿累酸了。

- 惯： ◆足がつく/找到(逃跑者的)线索 ◆足が出来る/亏空、露出马脚。 ◆足が早いり走得快，(食品)容易腐烂。 ◆足を洗う/洗手不干、改邪归正。 ◆足を運ぶ去、前往。 ◆足を引っ張る/扯后腿、暗中阻止。

あじ ①【味】〈名〉 1 味道、风味 ◆味がいい/味道好。 2 滋味、甜头 ◆あの人は貧乏の味を知らない/那个人不知受穷的滋味。 3 趣味、情调 ◆読書の味/读书的乐趣。

- 惯： ◆味もそつけもない味同嚼蜡。 ◆味を占める/尝到甜头。

あしおと ③【足音】〈名〉 脚步声 ◆足音を立てて歩く/走路有脚步声。

あしがかり ③【足掛かり】〈名〉 1 脚手架、登高时的踏脚处 ◆足掛かりがないので、滑って上りにくい/因为没有脚手架，滑得难以上去。 2 线索、头绪 ◆解決のあしかかりを得る/找到解决问题的线索。

あじきない ④【味気ない】〈形〉 乏味的、 ◆味気ない話/无聊的话题。

- 同： 味気ない

あした ③【明日】〈名〉 明天

- 谚： ◆明日は明日の風か吹く/明天再说明天的话；今朝有酒今朝醉。

あしどり ④⑤【足取り】〈名〉 1 脚步、步伐 ◆明るい足取りで歩く/用轻快的脚步走路。 2 踪迹 ◆犯人の足取りはまだ分からぬ/罪犯的行踪还不清楚。 3 行情、动态 ◆株価の足取りを調べる/研究股票的行情变化。

あしなみ ①【足並み】〈名〉 步伐、步调 ◆足並みがそろう/步调一致。

あしば ③【足場】〈名〉 1 脚手架 ◆足場を組む/搭脚手架。 2 立足点 ◆足場が定まらなくては立派な仕事はできない/立脚点不稳就做不出很好的工作。 3 交通方便 ◆駅に近くて足場がよい/离车站近交通方便。

あしもと ③【足元】〈名〉 1 立脚点、基础 ◆足元をよく見てからものを言え/看清了眼前状况再发言！ 2 身旁、左右 ◆足元を固める/巩固目前状况。

- 惯： ◆足元につけ込む/抓住别人的弱点。 ◆足元に火がつく/大祸临头。 ◆足元へも寄り付けぬ/望尘莫及。

あじわう ③ 【味(わ)う】 〈他五〉 1 品尝 ◆郷土料理を味わう/品尝地方风味。 2 玩味、欣赏 ◆詩を味わう/鉴赏诗词。 3 体验 ◆旅の面白みを味わう/体验旅行的乐趣。 →味わい/滋味，风味

あす ② 【明日】 〈名〉 明天

●谚： ◆明日の百より今日の五十/天上仙鹤不如手中麻雀。

あずかる ③ 【預かる】 〈他五〉 1 收存、保管 ◆お荷物は私が預かります/你的行李由我保管。 2 照顾 ◆姉の子供を預かる/照顾姐姐的孩子。 3 承担、担任 ◆三年生を預かっている/负责三年级学生。 →あずかり/寄存，保管

あずける ③ 【預ける】 〈他下一〉 1 寄存 ◆荷物を預ける/寄存行李。 2 托付、委托 ◆けんかを預ける/委托人调解争吵。

あせ ① 【汗】 〈名〉 汗；水滴 ◆汗の結晶/劳动成果。 ◆汗をかく/出汗。

あせる ② 【焦る】 〈自五〉 着急、焦躁 ◆成功をあせるな/不要急于求成。 →あせり/急躁

あそぶ ③ 【遊ぶ】 〈自五〉 1 玩耍 ◆遊びに夢中になる/只顾玩儿。 2 旅行、游学 ◆いなかへ遊びに出かける/到农村去游玩。 3 没工作 ◆今日は遊びだ/今天什么也不干。 4 不起作用 ◆遊んでいる金が少しある/手头有点闲钱。 →遊び/游戏；闲着

あだ ② 【仇】 〈名〉 1 仇人 ◆父の仇を討つ/为父报仇。 2 仇恨 ◆恩をあだで返す/恩将仇报。 3 危害 ◆親切のつもりが仇となつた/好心肠竟招来了恶果。

●谚： ◆仇を恩で報いる/以德报怨。

あだ ② 【徒】 〈名・形動〉 徒然、白费 ◆せっかくの好意もあだになる/一番好意也白搭了。

あたい ① 【価】 〈名〉 1 (商品等的) 价格 ◆あたいが高い/价格贵。 2 价值 ◆この本は一読にあたいする/这本书值得一读。

あたい ① 【值】 〈名〉 数学值 ◆ X の値を求める/求 X 的值。

あたえる ④ 【与える】 〈他下一〉 1 授予 ◆博士号を与えられる/被

授予博士学位。2 给予 ◆机会を与える/给机会。3 使蒙受 ◆損害を与える/蒙受损失。

あたたかい ④【暖かい・温かい】 〈形〉 1 暖暖 ◆温かい天気/暖和的天气。2 和睦 ◆暖かい家庭/温暖和睦的家庭。3 富足 ◆ふところが暖かい/手头宽裕。

●惯：◆あつたかい/手头宽裕（口语中用）。

あたたまる ④【暖まる・温まる】 〈自五〉 1 变热 ◆部屋が暖まる/房间暖和。2 感到温暖 ◆心温まる/内心感到温暖。

あたためる ④【暖める・温める】 〈他下一〉 1 加热 ◆酒を温める/烫酒。2 解蛋 ◆めんどりが卵を温める/母鸡解蛋。3 珍藏、重温 ◆きみうごく 旧交を温める/重温旧情。4 悄悄地据为已有 ◆費用の残りを会計係りがあたためてしまう/剩余的钱进了会计的腰包。

あたま ③②【頭】 〈名〉 头

●惯：◆頭が上がらない/在有权势者面前抬不起头。◆頭が痛い/头疼；烦恼 ◆頭が下がる/钦佩。◆頭に来る/生气；酒上头。◆頭をかかえる/伤脑筋。◆頭を冷やす/冷静。◆頭を丸める/剃光头；削发为僧。

あたらしい ④【新しい】 〈形〉 1 新的 ◆何か新しい話でもありますか/有什么新闻吗？2 新式的 ◆新しい女性/新式女性。3 新鲜的 ◆新しい野菜/新鲜蔬菜。4 现代的、进步的 ◆新しい技術/新技术。

●谚：◆新しい酒を古い革袋に入れる/新瓶装旧酒；换汤不换药。

あたり ①【辺り】 〈名〉 1 周围 ◆辺りを見まわす/环顾四周。2 大约；之类的 ◆来週辺り、もう一度会おう/下周什么时候再见一面吧。

あたりまえ ①【当たり前】 〈形動〉 1 当然 ◆困っている人を助けるのは当たり前のことだ/帮助有困难的人是应该的。2 普通 ◆当たり前の 人間/普通人。

あたる ③①【当たる】 〈自五〉 1 晒(太阳)、放(风)等 ◆この家はよく日が当たる/这所房子阳光很好。2 成功 ◆今度の芝居は当たった/这次的戏演得很成功。3 击中、命中、猜中 ◆宝くじで一等に当たった/彩票中了一等奖。4 粗暴对待 ◆むしゃくしゃして、犬にまで当たる/因心烦